

結果のまとめ

平成27年度学校評価
『教育活動アンケート』

生 徒
保 護 者
職 員

宮城県石巻商業高等学校
〒986-0031 石巻市南境字大樋 20 番地
電話(0225)22-9188
Fax(0225)22-9189
<http://www.sekisyo.myswan.ne.jp>

平成26年度 アンケート項目別集計結果

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保護者 肯定票	教職員 肯定票
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行なわれている	78.0%	90.3%	81.4%
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	90.9%	90.6%	67.4%
3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行なわれている	85.1%	86.5%	81.4%
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	84.0%	82.7%	90.7%
5	学校として、部活動は活発に行なわれている	90.3%	88.3%	76.7%
6	学校として、生徒会活動は行なわれている	87.3%	92.4%	69.8%
7	自分にとって、有意義な学校行事がある	86.1%	93.8%	88.4%
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	82.0%	81.2%	48.8%
9	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	85.3%	83.5%	79.1%
10	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	86.4%	82.7%	58.1%
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	76.3%	81.5%	34.9%
12	日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	67.9%	65.7%	74.4%
13	自分にとって、学校生活は充実している	83.0%	91.5%	74.4%
14	生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある	57.3%	79.2%	39.5%

平成27年度 アンケート項目別集計結果

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保護者 肯定票	教職員 肯定票
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行なわれている	78.1%	86.2%	80.4%
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	91.2%	89.0%	69.6%
3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行なわれている	82.9%	89.0%	82.6%
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	81.4%	85.3%	93.5%
5	学校として、部活動は活発に行なわれている	88.2%	90.3%	80.4%
6	学校として、生徒会活動は行なわれている	82.2%	88.4%	69.6%
7	自分にとって、有意義な学校行事がある	83.1%	90.9%	84.8%
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	83.6%	85.3%	56.5%
9	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	85.8%	80.9%	89.1%
10	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	84.0%	84.6%	73.9%
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	65.1%	78.1%	39.1%
12	日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	73.9%	64.6%	80.4%
13	自分にとって、学校生活は充実している	86.0%	90.6%	76.1%
14	生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある	63.1%	80.3%	37.0%

アンケート調査分析結果

学校評価アンケートは、生徒・保護者・教員に対して、学習・進路・生徒指導・学校環境などの14項目に「そう思う」「大体そう思う」を肯定的な意見とし、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な意見として分析しました。

1. 防災への意識

東日本大震災の被災から4年10カ月が経過し、今なお仮設住宅より通学している生徒もいる現状（1

年13名2年3名3年11名・平成27年4月調査)で、家庭での学習環境も充実していない状況の生徒もいます。今回のアンケート項目、災害・非常時の防災対策に対する意識は、昨年度より、生徒は85.8%と高い結果であります。保護者80.9%は昨年度より少し減っています。学校として今後、いつ起こるかわからない災害に、学校緊急メールなど適切な避難対策・避難方法を確立したいと思います。

2. 生徒・保護者・教員の学校へのアプローチ

(1) 質問項目から考察

さらに、アンケートを通して、生徒の肯定的な意見の中で、昨年度より上昇している質問項目は、14項目中前述した防災を入れて7項目です。内容は、以下のとおり(生徒アンケート回答総数は、544名分)

1. 生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行なわれている	78.1%
6. 生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	91.2%
8. 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	83.6%
12. 日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	73.9%
13. 自分にとって、学校生活は充実している	86.0%
14. 生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある	63.1%

でした。保護者(保護者アンケート回答総数は、319名分)に関しても、昨年を上回る肯定的な意見のパーセントは、14項目中5項目です。その中でも、「学校として、部活動は活発に行なわれている」が90.9%を占める高い結果となり、昨年度より2.6%上昇しました。また生徒と同様に「学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」について、本校の地域と連携した商品開発の教育実践にも保護者が関心を示しています。教員(教員アンケート回答総数は、46名分)は、昨年を上回る肯定的な意見のパーセントは、14項目中10項目です。一番高い項目は、「生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている」の項目で、93.5%です。さらに、「学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」は、生徒・保護

者同様に、昨年度より高い肯定的な意見があります。今後のさらに期待したい教育活動と考えます。

(2) 石巻専修大学との高大接続事業について

「生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある」の項目、生徒・保護者に関しては、昨年度より肯定的な意見が増加傾向にあります。今年度、生徒の意識が、昨年度より肯定的な意見の数値ポイントが上昇しました。この質問の主旨は、自分の進路に高大研究事業が関係あるかを問うものではありませんが、平成19年から実施している高大接続研究事業の在り方について石巻専修大学と話し合う機会を設け、肯定的な意見の数値ポイントが上昇した要因を探りたいと考えます。

(3) いじめについて

昨年度より「日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる」項目に関して、生徒・保護者とも肯定的な意見は64～73%と、昨年度より生徒の肯定的な意見がポイントを上げていますが、保護者は下がっていますので、しっかりと対処と対応しなければならないことを再認識しました。学校として「いじめ等総合対策委員会」のほかに、「スクールカウンセラーとの面談」「別室登校関係者会議」を設けるなど、生徒の精神的な悩みに対応できる体制をさらに継続していきたいと考えています。

今年度も、生徒は部活動や授業を通して目標に向かって努力することによって、精神を安定させることが必要です。さらに生活基盤でもある生活の所作、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の重要性も意識することにより充実した学校生活を送れる学校環境を考えて行きます。

3. これからの石商にあり方について

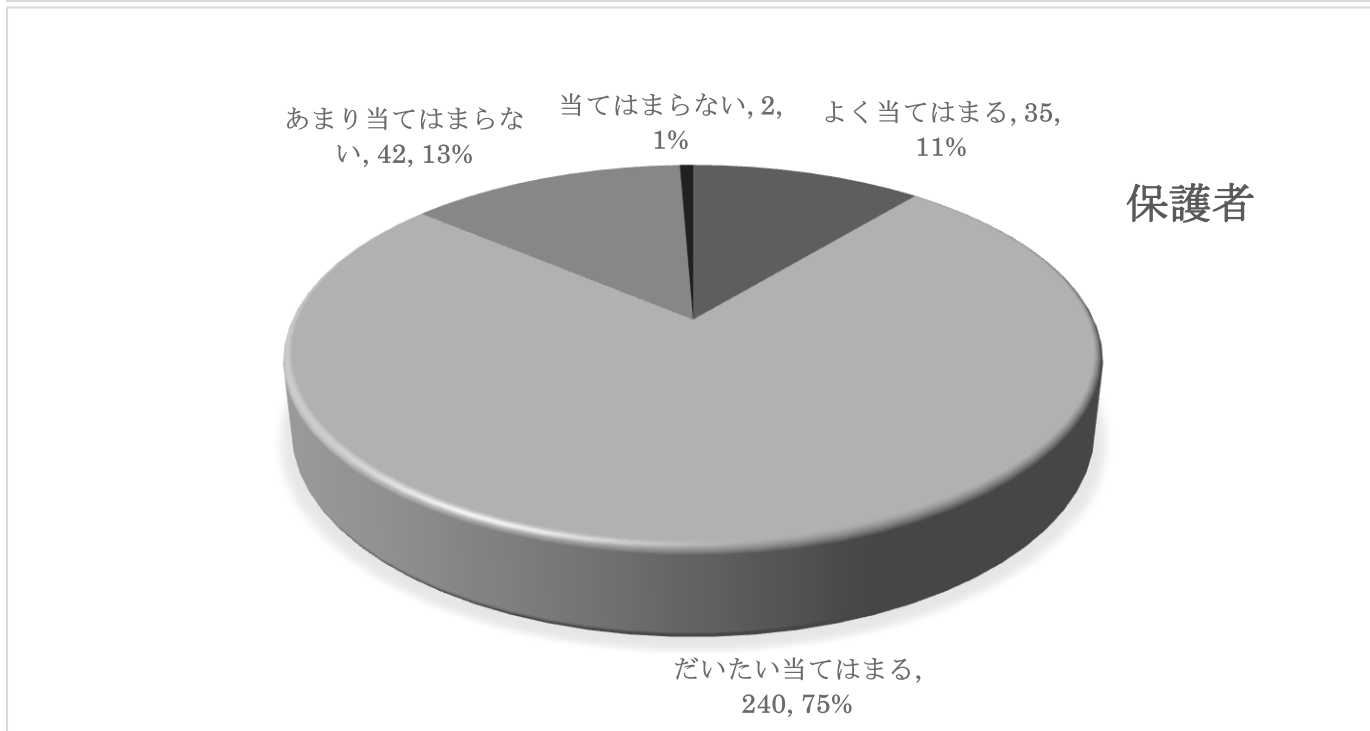
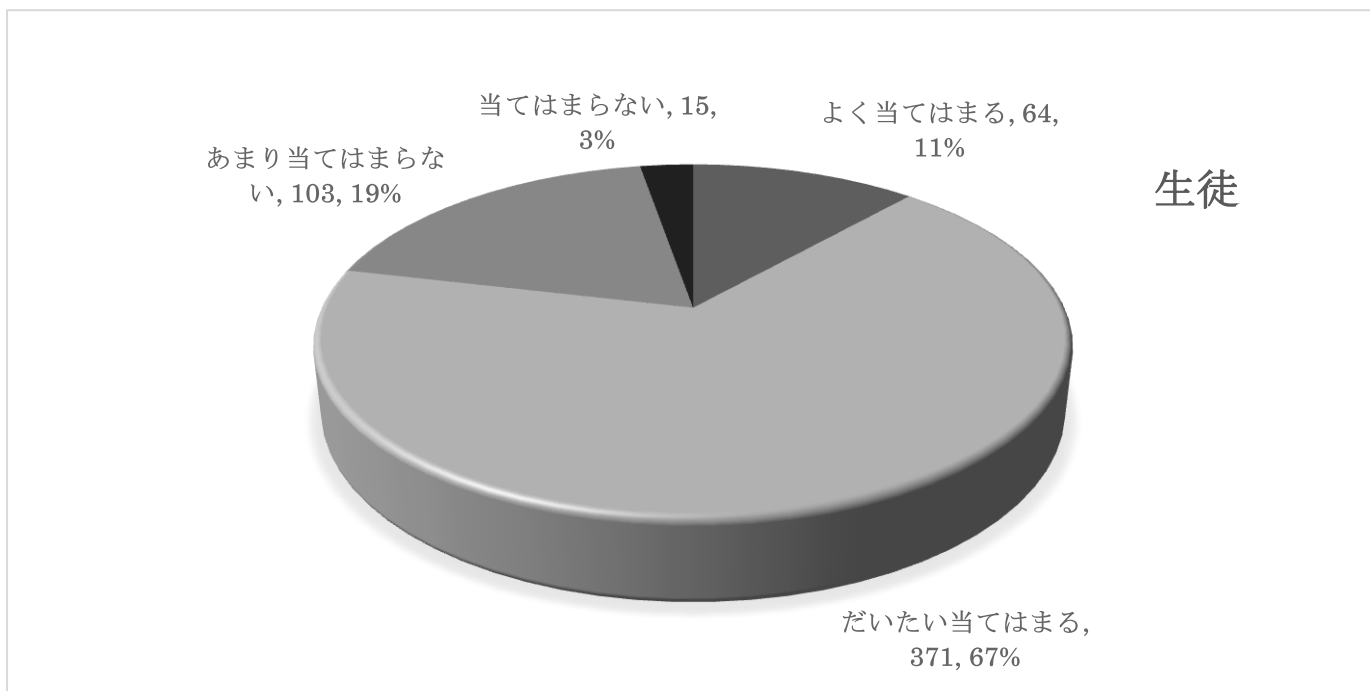
東日本大震災から被災により、石巻は大きく変化しています。本校の生徒の家庭や同窓生も震災後、生活が一変した方もおります。また石巻及び近隣市町村から学区外への人口流出により、生徒の少子化がさらに拍車がかかり、本校もここ数年定員割れの状況が続いています。そのため、5年後・10年後の石商の存続・発展を見すえた抜本的な教育活動（計画）の新構想体制の構築が、本校の責務となります。このような時こそ、本校では教職員の組織力を高め、より良い地域や学校関係者のバックアップ体制を整備し、今回の貴重な意見である生徒・保護者・教員の学校評価を生かして行く所存です。

学習活動について

本校では、生徒の希望進路を実現するために次のような教育活動を実施しています。一年生では一般教科と基礎・基本的な商業科目を学習します。商業科目においては、二年生から実施される進路に応じた類型を選択するため、商業科目に関する発展的な学習を行っています。

生徒の「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている」という質問項目では、平成19年度から、57%、67%、61%、58%、59%、70.8%、78.5%、78.0%、今年が78.1%でした。

質問No.1. 学ぶ意欲を引きだし、学力を身につけられるような授業が行われている。



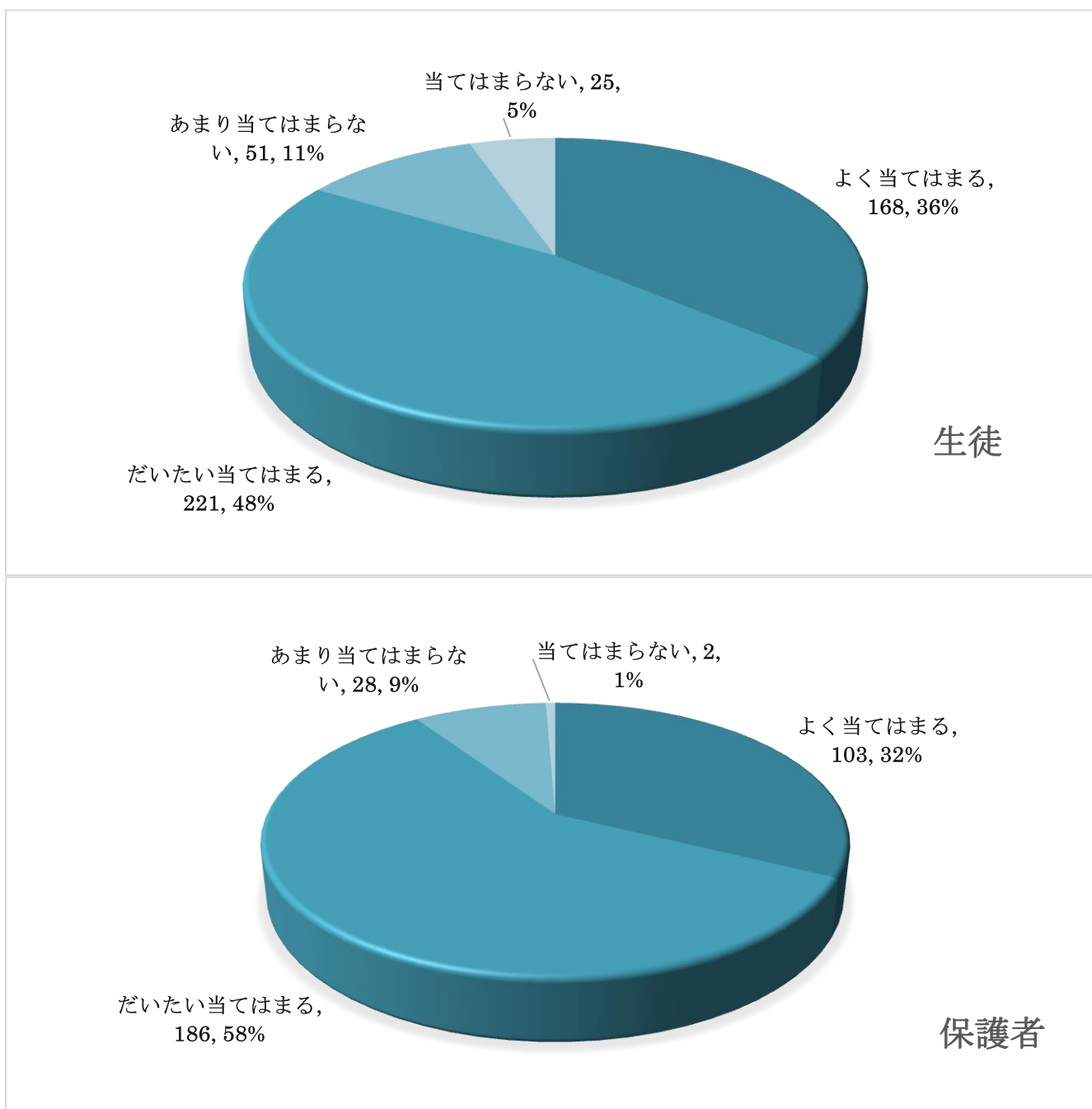
生徒指導について

生徒指導に関しては、「学校生活は充実している」という質問項目では、生徒 86.0%・保護者 90.6%と高い評価を得られています。この要因として着目した項目は次の4項目が挙げられます。

2.挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている	生徒 91.2%	保護者 89.0%
5.部活動は活発に行われている。	生徒 88.2%	保護者 90.3%
6.生徒会活動は行なわれている。	生徒 82.2%	保護者 88.4%
7.有意義な学校行事がある	生徒 83.1%	保護者 90.9%

これらのことから、「5.部活動は活発に行われている」「6.生徒会活動は行なわれている」の項目より、社会生活に必要な自主・自立の精神が形成され、また有意義な学校行事などが生徒の心身の育成を支えている上で有効であることが分かりました。

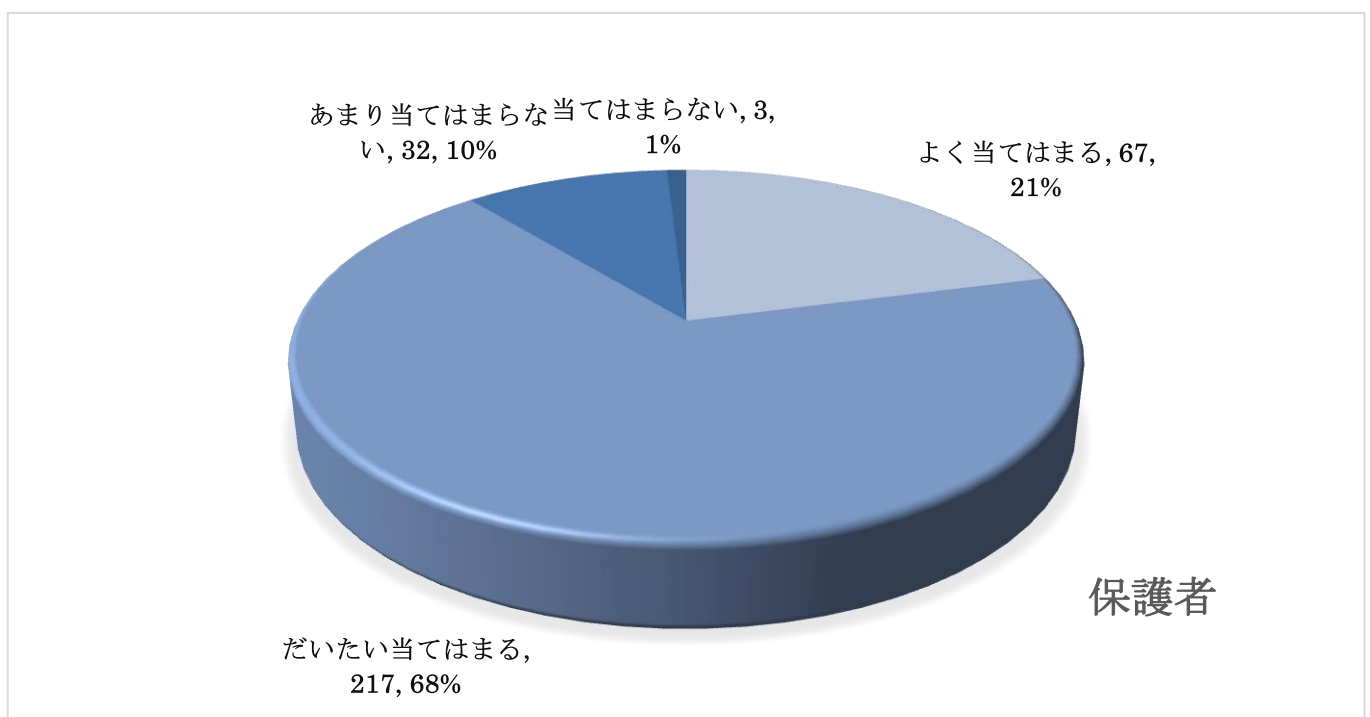
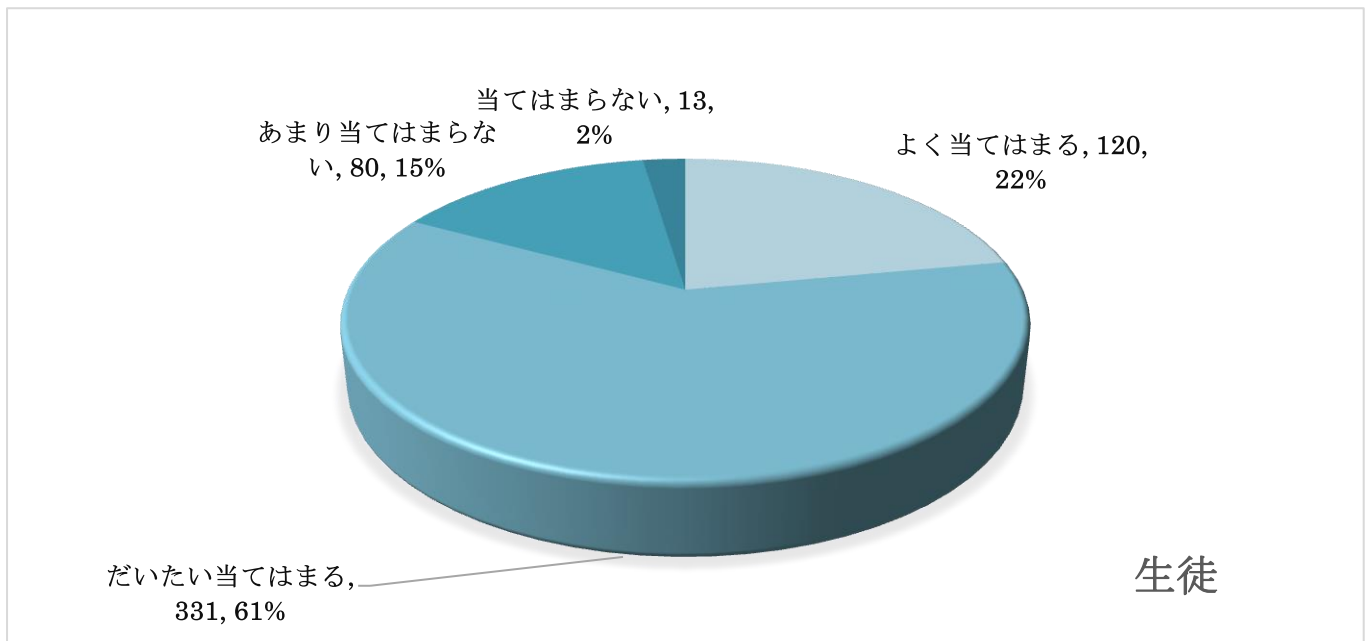
質問No.13. 学校生活は充実している。



進路指導について

厚生労働省の調査によると、平成 27 年 9 月末の高校生の全国就職内定率は 56.1% ですが、本校では、1 月中旬現在では 97.0% となっています。他の進路内訳としては、公務員が 3 名、四年制大学 34 / 34 名（国立大学 0 名）、短大 7 / 7 名、各種専門・技専学校 57 / 68 名であり、1 月中旬全体の進路決定率は 91.3% となっています。

質問No.3. 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。



学校評価 生徒保護者教員からの自由記述欄

生徒

1年生

学校生活・学習・進路指導・部活動について

- 応援練習への不満 在り方・練習方法など2件
- 先生方の学習指導方法について2件
- グラウンドの水はけが悪いのでなんとかしていただきたい。よろしくお願ひ致します。
- 部活動 指導上の不満2件

防災について

- 避難訓練をあのようにやっていたら、確実に助からないと思います。
- 避難訓練等の行事で私語がひどい。

2年生

学校生活・学習・部活動について

- たいへん良い学校です。
- 授業について不満。
- 最近、1年生の自転車マナーが良くないと感じる。信号待ちをしていると当たり前のように信号無視をする。
- 科学部に部室がほしい。
- 文化祭と部活動の行事がかぶっていたにもかかわらず、ポスターを2回書かされ、結局それも無駄なものにされた。行事と部活動はかぶらないようにしないと生徒に迷惑がかかるのでやめてほしい。
- 購買と売店を分けてほしい。
- グラウンドなど、直すなら丁寧にやってほしい。雑ならやめてほしい。学校行事と部活動の大会とかをかぶせないでほしい。

3年生

学校生活・学習について

○学習への不満 学習指導について2件

○一つ一つがあまり楽しくない。特に卒業式とかしんみりしすぎ、中学に比べて一つ一つにインパクトがない。中学に比べて大幅に楽しい気持ちが消えた。同様な不満1件。

○トイレをもっと綺麗にしてほしい。

○サッカー部にナイター設備がほしい。

保護者

1年生

学校生活・学習・進路指導について

○とても楽しく学校に行っているようで安心しています。石商祭に行きましたが、生徒達が楽しそうにしている姿を見て、良い学校と感じました。

○苦手な教科も自ら先生の所に行ったり復習したりと一生懸命が見られます。クロスカントリーや石商祭などの行事も終わったときの達成感、部活動での充実感など。高校生活を非常に楽しんで毎日が充実している姿を感じています。

○石商祭などの学校行事に部活のため参加できないのが残念である。子どもが参加しないと親も足を運べないので、初めての石商祭にも行けず残念でした。

○学校の様子や状況があまり、わからないので、よくわからない所もあまり当てはまらないにしました。
・部活動、進路等、先生方には大変お世話になっております。1年のうちから進路に対する意識付けを行っていただき、大変感謝しております。希望があるとすれば、グラウンドをもう少し整備していただくと嬉しいです。

○生徒の私語、雑談で煩わしくて、授業が聞き取れない教科があると聞いています。指導をお願いします。

○子どもから授業の話や担当の先生の話を知りますが、親に聞くより生徒達から直接話を聞き、分かりやすい授業改善を学校、先生方もしていく必要があるかと思います。他のクラスがうるさく（授業中）クレームもでてしていると聞きます。改善はしているのでしょうか。

- 応援練習のかわいがりのやり方は少しおかしいと思います。4年前よりは軽くなったのかもしれませんが、時代と共に変えていくべきだと思います。正しいと言うのなら、応援練習期間に学校を自由に訪問させるべきだと思います。
- 伝統は良いが応援練習は、体罰、精神的な苦痛だと思う。これにより学校をやめたらどうするのか。これも本人の責任だということでしょうか。講堂が寒すぎる。暖房設備が必要だと思う。
- 伝統はよろしいが、すでに男女共学なのに、男子校のようだ。新しい考えを取り入れ生み出すべきである。
- 進路について、中学校時や入学時、進路指導時（選択教科等）は生徒本人が決めていましたが、就職に有利な資格（簿記等）を選択しなかったことに少し早かったなど思っているようです。選択科目以外の資格取得も可能になるような学習を取り入れるなどの指導を宜しく願います。
- 担任の先生が優しく見守ってくれている感じですのでごく感謝しています。話しやすくいろいろな相談ができるのでありがたく思っています。本年度もあと少しですが、ご指導よろしく願います。
- 保護者には分からない質問が多い。先日、石商祭にお邪魔しました。女子がたくさんいるのに、トイレの水回り、洗面台が非常に汚れていました。近い将来、特に女子は避けて通ることはできないと思います。適切な指導をお願いします。
- 入学してから7ヶ月が過ぎ、学校生活にも、ようやく慣れてきたようです。学習面や部活動は初めてのことばかりでしたが、とても意欲的に取り組んでいる姿が日に日に、たくましくなってきました。これからの学校生活も充実して過ごせるよう、家庭での声かけを行って参りたいと思います。今後とも宜しく願います。

部活動について

- 休日ボランティア活動の際、顧問の先生が1時間近く遅れてきたのにもかかわらず、一言の謝罪もなく、まるで子ども達が遅れてきたかの口ぶりだったそうです。「遅れてごめんね」の一言も言えないのは指導者としてどうなのでしょう。
- 情報が少なく感じます。部活動のある、ない、という発信が遅い。幾度か、学校に着いてから言われて、何度かとんぼ返りしている。部活動の校外練習のバス送迎は助かります。

防災について

- 9番の防災について、メール使えない場合、いろいろな想定での対応がどのように決まっているのか知りたいと思います。例えば、震度5以上は学校待機で親が迎えに来たら引き渡すとか。台風などで休校のメールが早めに来たので、その辺は助かりました。
- 緊急時のメール配信が非常に遅い。ないに等しい。早急に改善すべきだと思う。
- 大震災の後、どこの学校でも災害非常時の防災対策には力を入れていると思いますが、石商からの災害に関するメール対応がとても早く助かっています。指示を出す先生方は大変だと思いますが、遠方から通学する子どもや送迎する保護者は今くらいの早さで連絡をいただけると助かりますのでよろしくお願ひします。
- 休校になる場合の連絡などは早めにお願ひします。

その他

- 14の項目（高大接続）についての事業はまったく知らない。

2年生

学校生活・学習・進路指導について

- 学校の様子あまり家庭に見えてきません。
- 先日、開催された文化祭時、生徒一人ひとりが「いきいき」とした表情で取り組む姿と父兄に対して挨拶をしている光景を見て、学校全体が明るく楽しい雰囲気の中で生活されているのだと感じ、安心いたしました。確かに、単に成績といった目安だけを見ると一長一短有ると見られがちですが、何よりも生徒自身が学校生活を楽しむことが大事で、そこから様々な分野で飛躍してくれれば良いものだと思います。欲を言えば、さらに一人ひとりの個性をもっと伸ばし、魅力ある学校になってくれればと思っています。
- 担任の先生にいつも良くされています。このまま来年も担任していただけると助かります。今後ともよろしくお願ひいたします。
- この頃、傘が盗まれました。特徴のある傘で、たまたま、持って行った男子を見てしまいました。とてもがっかりしました。犯罪意識の無さに虚しい気持ちです。一生懸命がんばっている生徒と一緒に

されてしまいます。とても残念でたまりません。小さいことだと思われませんが、心の中に傷は残ります。

入学した時に石商生は、とても誠実で好印象だっただけに落胆しました。相手を思いやる心相手の身になって考える心を持ってほしいです。

○先生方がとても生徒想いで優しいと思う。ここ数年、部活動をしていない生徒が多く、バイトをする商業生が多くなったと思う。もう少し部活動を強化してほしい（施設整備もしてほしい）

○伝統ある石巻商業高等学校。他校の活動に比べ目立つことが少ないのではないか。魅力ある学校とは！？生徒の皆さんの発信に期待。共学になり定員割れが目立つことが残念。市女高の二の舞にならないことを願う。

○グラウンドは雨が降ると使用できない程です。何度か整備が行われているというものの、他の学校に比べると整備が大きく立遅れているように思われます。早急な対応をお願いいたします。

部活動について

○部活に対して、すごく不満があります。意見を出しても対応してもらえないとは思えず、声に出す気にもなりません。

3年生

学校生活・学習・進路指導について

○12月からは東京IT会計専門学校の先生を招いて、合格講座を開いてくれるので資格取得に助かると思います。

○いつもお世話になっております。息子は進路が決まったとたん、みだれ気味の生活を送っています。そんな息子を担任の先生や部活動の先生は、おおらかな気持ちで見守っていただき、高校生活を有意義に過ごすことができました。ありがとうございます。

○資格、検定など少人数希望だと受験できないというのは、本人の受験しようとする意欲をなくさせてしまうので、きちんと受験できるようにしていただきたいです。やる気をそがないでほしいです。

○子ども達は学校生活を楽しく過ごしているように感じます。特に学校行事は生徒主体となり、想い出作りに一役かっていると思います。生徒の進路指導も進路担当の先生方が熱心に向き合ってください、たいへん感謝いたします。これからも商業高校は生徒に対してあたたかな目差しを持った指導のある学校

であってほしいと思っています。

○子どもが学校の事を話さないで全くわかりません。プリントも渡されません。でも友人が遊びに来たりしているので楽しんでいるのだと思います。挨拶もできる子ども達ですし、靴もきちんと揃える友達ばかりです。

○雨の日など子どもを朝、車で送って行くのですが、一部の保護者だと思うのですが、車を校内の前に停めて子どもを降ろしている光景をたびたび見かけます。校内をふさぐのはどうかと思います。月間皆勤ですが、交通手段があるにもかかわらず、オールシーズン保護者に朝と帰りを車で送迎してもらう生徒と、自力で頑張っている生徒では不公平差があると思います。

○応援練習の伝統はいらないと思います。男子校だった時とは違い、今は共学なのでやめてもらいたいです。

教員

○行事が見通しを立てて行われていないと感じることがあります。担当教員の仕事の分担を考えてほしいです。

○類型制を含め教育課程の見直しが必要だと思われます。

○学校としては生徒のために、さまざまな指導を行っているが、生徒の能力的な問題か、資質なのか、余り効果がない。